

小平市議会定例会一般質問通告書

再質問の方式

- 1 一括質問一括答弁方式
- ② 一問一答方式

質問件名 安全・安心なおいしい学校給食を子どもたちに

質問要旨 (初めに質問全体の趣旨、次に具体的な質問内容を項目別に記入してください)

小平市では、地場産農産物を価格ベースで 30%以上使用するなど、市、学校、農業者、JA などが連携し、学校給食を支えています。今年 2 月から稼働を始めた小平市立学校給食センターは、手作り献立と安全な食材、地場産品、特産品の積極的使用、旬の食材の使用を通じて給食内容の充実を図っています。このことから、子どもたちに安全・安心なおいしい給食を提供することに関しては市としても注力しているものと捉えており、評価しています。

しかしながら近ごろでは、ゲノム編集食品など新しい技術の開発や昆虫食が代替タンパク源として注目されるなど、私たちの食を取り巻く環境は変化してきています。現状を踏まえたうえで、今後も安全・安心な給食を子どもたちに安定的に提供するよう以下、質問します。

- 1, 食育の観点から、学校給食に期待するところはどのようなことですか。
- 2, 食品成分表の改定など栄養に関することや食材について、子どもたちや保護者が正しく理解する必要があります。わかりやすく説明するためにどのような工夫をしていますか。
- 3, 多摩地域の地下水から PFAS が検出されています。地場産農産物の栽培などに地下水はどの程度使用されているか把握していますか。
- 4, 昆虫食が代替タンパク源として注目されており、徳島県の高등학교ではコオロギパウダーを使った給食が提供されたとの報道があります。小平市として学校給食で提供する考えはありますか。
- 5, 学校給食へのゲノム編集食品の利用状況は。

上記のとおり、小平市議会会議規則第 57 条第 2 項により通告します。

令和 5 年 5 月 29 日 小平市議会議長 殿 小平市議会議員 氏名 さとう 悦子

受付番号【 】

27	26	25	24

-(/)